

# 11.23「家族のつどい」に多くの参加を

## 日刊 動労千葉

86.11.15

No. 2407

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二九三五六（公衆）〇四七二（22）七二〇七

### 家族ぐるみの闘いが本気で決まるさびさび

九州・福岡において「今、みんなの足国鉄がなくなる。父ちゃんの雇用を守って」と訴える抗議行動もなされました。家族会のお母さんや幼い子ども「お父さんは国鉄が大好きで、一生懸命働いています。お父さんの仕事をとらないで、私はよその学校に行きたくない」という必死の訴えに、この子たちのためにも私たちは分割・民営化は絶対に許してはなりません。

先の国会で、希代の悪法！国鉄法案が十分な審議も行われなまま衆議院で強行採択されるといふ暴挙に対してマスコミなどは分割・民営化！新会社の来年四月スタートを既定のこのように報道しています。しかし、本当にそうでしょうか。

十万人もの国鉄労働者が首を切られ、家族が放り出され、労働組合・労働運動がつぶされるようなことがすんなり通つてよいはずはありません。政府のお先棒をかつぐようなマスコミの宣伝は、「闘つてもだめだ」と労働者を屈服させるところにあるのです。今、全国の職場で地域で家族ぐるみの反撃の闘いが始まりました。

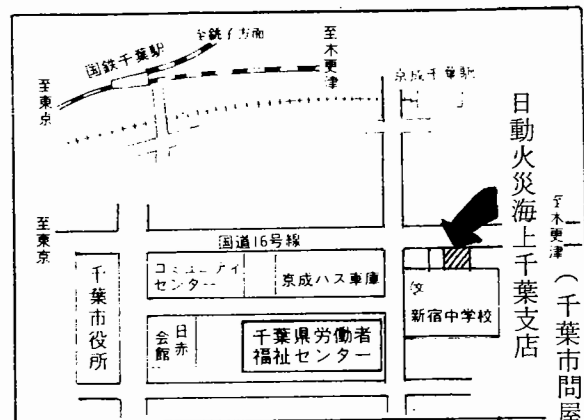
動労千葉は「闘う以外に生きる道がない」こと

### 動労千葉「家族のつどい」のご案内

日時 十一月二十三日（日） 十時から十五時まで  
場所 日動火災海上千葉支店（千葉市問屋町）  
記念講演 中野 洋（動労千葉委員長）  
歌とお話 新谷のり子（歌手）



を二つのストライキによって指し示すとともに、家族ぐるみ闘いぬいてきました。闘いは正念場中の正念場をむかえています。今ほど家族ぐるみの闘いが本場に求められていることはありません。動労千葉は、十一月二三日に「動労千葉・家族のつどい」をひらきます。すべての家族のみなさんが参加されますよう心から訴えます。



国鉄の分割・民営化が叫ばれてから、どれだけの年月がたったでしょう。この間、八十名もの尊い命の灯が、自らの手で消されていった。残された御家族の気持ちを思う時、底知れない怒りを覚えるのです。八十名もの人を殺しておいて中曽根は殺人罪にならないのでしょうか。八十名なんてまだまだ物の数に入っていないのでしょうか。なぜなら、多くの国鉄労働者・家族の職場を・生活を奪いとり死ねといっているのです。これは立派な殺人行為で無くて一体何でしょう。これからでも決して遅くはないのです。全国の列車を止めて、国中を混乱

のルツボの中に落ちてしまえば中曽根も真っ青になって国鉄法案撤回になるのです。男なら、この位の事をやってみるのです。腰抜けがそろっているから老人・女性・子供が苦

婦民クラブ関西協議会の皆様へ  
銭では買えない物が一つある  
それは人の心です

労するのです。上司に仲間の言動をチクル、ゴマをする、自分だけが残りたいたい、自分だけが可愛い、去るも地獄・残るも地獄の将来へそんなに行きたいのかと言う事です。最後には、上司・仲間と裏切られ、泣くの

は自分なのです。国鉄が大赤字になった。何も国鉄労働者が赤字にした訳ではないのです。自民党・財界が赤字にしたのです。それを棚に上げて国鉄労働者にすべて犠牲をおしつけ、「人活センター」送り、労働組合脱退強要、今の職場は地獄だそうです。自分を守るのは自分なのです。そのためにも一丸とならなければならぬのです。

「分割・民営」を許すという事は、戦争へ大きく一歩近づく事です。戦争は絶対いやです。そのためにも一緒に闘いましょう。寄稿・動労千葉天台宿舎家族会